





近年、わが国では、少子高齢化・人口減少の急速な進展やこれに伴う地域コミュニティの希薄化、空き家の増加等、住生活を取り巻く環境が大きく変化しています。

このような中、国においては平成28年3月に「住生活基本計画(全国計画)」、大分県においては平成29年3月に「大分県住生活基本計画」の見直しが行われたところです。

本市におきましても、これまで「大分市住宅マスタープラン」

に基づき、さまざまな住宅施策を展開してまいりましたが、平成22年3月の見直し以来 7年が経過し社会情勢が変化する中、新たな大分市総合計画(おおいた創造ビジョン20 24)を策定したこと等も踏まえ、このたび本計画の見直しを行いました。

本計画では、「豊かな自然と歴史がはぐくむ 笑顔広がる住まいと みんなでつくる未来 創造都市」を基本理念とし、今後10年間の住宅政策を市民の皆様に分かりやすく示すた め「居住者」「地域」「住宅ストック」「産業」の4つの視点から基本目標を定め、9つの 基本施策のもと関連する施策を展開することとしております。

今後は、本計画に基づき、市民一人ひとりが思い描く豊かな住生活の実現に向けて取り 組んでまいりますので、市民や事業者、関係者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ ます。

結びに、本計画の見直しにあたりご尽力をいただきました「大分市住宅マスタープラン 策定検討委員会」の委員の皆様をはじめ、市民アンケート調査やパブリックコメントを通 じて貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様に心から感謝申し上げます。

平成29年3月

大分市長 佐藤 樹一郎

もくじ

	計	画の概要	
	1.	計画見直しの背景と目的	2
	2.	本計画の位置付け	3
	3.	本計画の計画期間	4
Ш	現	状と課題	
	1.	大分市の概況	6
		大分市の住生活を取り巻く現状と分析	
		分析及び検証のまとめ	
	4.	住宅政策上の課題	15
Ш	基	本構想	
	1.	基本理念	18
		視点と基本目標	
		施策の体系	
		本計画の計画フレームの設定	
IV	基	本計画	
	1.	居住者からの視点	25
		地域からの視点	
		住宅ストックからの視点	
		産業からの視点	
٧	地	区別方針	
	1.	地区別方針の全体像	48
		地区別方針	
VI	計	・画の推進方策	
	1.	連携体制の構築	60
	2.	進捗管理体制	60
	3.	成果指標等	61
	4.	計画策定の体制	63
VII	資	料編	
	1.	人口等の状況	65
		住宅等の状況	
		アンケート調査結果の概要	
		上位・関連計画等 1	
		用語解説	
		策定の経緯 1	